

議長決まる

名誉市民を選定・2人目の副市長を選任

一般会計・特別会計・企業会計

総額9億5千434万2千円を追加計上



所信表明をする岡村市長

平成20年第3回(9月)市議会定例会は、9月2日から24日までの23日間にわたって開かれました。今回、市長から提出された議案は、予算議案7件、条例などの一般議案23件で、各決算認定議案を除き、審議の結果、いずれも原案どおり可決されました。なお、決算認定議案3件については、決算審査特別委員会が設置され、閉会中の継続審査となりました。

また、今定例会で議長が選出されました。



議長 松本 英彦 (61歳)
4期 総務常任委員会委員長
議員歴 議会運営委員会委員長
役職歴 監査委員
農業委員

補正予算議案

一般会計は、7億7千671万7千円の追加で、その主な内容は、次のとおりです。

- ・市民のかたから寄贈された「日本画コレクション」を公開するとともに、本市に古くから伝わる文化財や歴史資料を併せて紹介する展覧会の開催経費を計上するもの。
- ・西川口駅周辺の放置自転車減少を図るため、民営自転車駐車場の新設に対し、建設費の一部を補助するもの。
- ・今年度から後期高齢者医療制度へ移行した被保険者に対し、本市独自の施策により人間ドック検診料の一部を助成するための経費を繰り出すもの。
- ・レジ袋有料化実験事業において、参加店舗のキャンペーンなどの周知・啓発活動を実施するための経費を計上するもの。

・グリーンセンター駐車場を拡張するため、用地購入費および施設整備工事費などを計上するもの。

また、特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、下水道事業および土地区画整理事業の5会計で5千921万5千円が追加計上、さらに、企業会計は水道事業会計で1億1千841万円が追加計上されました。

一般議案

主なものは次のとおりです。

条例議案

◆川口市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部改正

他の法令などの医療給付を受給した場合には、その額を医療費の支給額から除き支給することを明確化するなど規定の整備を行うもの。

◆川口市立図書館設置及び管理条例の一部改正

芝地区の図書館利用者の利便性の向上を図るため、本年4月に廃止した旧芝園小学校の校舎の一部を利用して、中央図書館芝園分室を設置するもの。

◆川口市立黒姫青年の家設置及び管理条例の廃止

黒姫青年の家は、昭和47年に開設

してから30年以上が経過し、耐震・老朽化対策が必要なことや利用状況などを総合的に勘案し、平成21年3月31日をもって廃止するもの。

…ほか5件

契約議案

◆工事請負契約の締結について

・南平分署改築工事

市道路線の認定・廃止議案

◆市道路線の認定について

・新郷第41―1号線

・神根第320―1号線

◆市道路線の廃止について

・神根第320号線ほか1路線

・神根第428号線

川口市土地開発公社定款の一部変更議案

◆川口市土地開発公社定款の一部変更について

名誉市民の選定議案

◆名誉市民の選定同意について

永瀬 洋治 (敬称略)

人事議案

◆副市長の選任同意について

澁谷 祥晴 (敬称略)

◆教育委員会委員の任命同意について

て

神山 則幸、永田 直美

(敬称略)

◆公平委員会委員の選任同意について

て

小野塚 政一

(敬称略)

◆人権擁護委員の候補者の推薦について

南 勇

(敬称略)

議員提案

今定例会に、議員提案として会議規則1件、条例1件、意見書3件が提出され、審議の結果、いずれも可決され、意見書については関係機関へ送付されました。

◆川口市議会会議規則の一部改正

◆川口市議政務調査費の交付に関する条例の一部改正

◆諸物価高騰に関わる緊急対策を求める意見書

◆(仮称)「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書

◆国民の願う高齢者介護・障害者福祉の充実を求める意見書

人事案件

今定例会初日に、議会運営委員会委員の交代が行われ、最終日に、一般

会計及び各種特別会計決算審査特別委員会と企業会計決算審査特別委員会がそれぞれ設置されました。各委員会の委員は次のとおりです。

【議会運営委員会委員】

田口 順子

(敬称略)

【一般会計及び各種特別会計】

◎池田 嘉明、○萩原 一寿

柳田 力、関 裕通

江袋 正敬、光田 直之

谷川 恵子、稲川 和成

松本 幸恵、松本 進

田口 順子、金子 信男

(敬称略)

【企業会計】

◎板橋 智之、○桜井由美子

若谷 正巳、吉田 英司

白根 大輔、宇田川好秀

芝崎 正太、幡野 茂

近藤 豊、木岡 崇

石橋 俊伸、豊田 満

(敬称略)

(◎印は委員長、○印は副委員長)



澁谷 祥晴 (65歳)
昭和43年市役所に入庁。
秘書課長、建設部長、
水道事業管理者などを歴任。

副市長
経歴

名誉市民に永瀬洋治氏

永瀬洋治氏は、昭和56年5月川口市長に就任以来、通算16年にわたり、その重責を全うされ、公共の福祉を増進し、本市の発展、市民生活の向上、社会文化の進展に大きく寄与されました。その功績を永く称えるため、去る9月市議会定例会において、名誉市民の選定についての同意が得られたことから、11月10日「川口の日」に名誉市民として顕彰されることになりました。



永瀬 洋治 氏
昭和6年9月10日生

◆主な略歴

昭和42年	川口市議会議員
昭和46年	埼玉県議会議員
昭和56年	川口市長(通算4期)
昭和59年	埼玉県水泳連盟会長
昭和63年	川口市農業委員会会長
平成元年	財団法人埼玉県体育協会副会長、厚生省医療審議会委員
平成4年	埼玉県市町村職員共済組合理事長
平成6年	埼玉県国民健康保険団体連合会理事長
平成8年	全国市長会副会長
平成13年	財団法人日本体育協会理事
平成14年	勲三等旭日中綬章受章